

本会議、委員会で質問しました！



介護する側の支援の充実を！

県の答弁

介護が長期化したり、認知症などの場合、介護する方が介護うつになったり、体調を崩すこともあるため、現在県で実施している「地域包括ケアモデル事業」において、介護する方が孤立しないよう、交流会や介護者教室の開催、生活支援の強化策について取り組むとともに、モデル事業を県全体に広げていく。包括支援センターの職員研修にも、介護する方の支援に関する内容を取り入れていく。



保育士の待遇改善は？

県の答弁

愛知県下の保育士給与は、月額251,900円で全国平均より35,800円高く、都道府県別では全国1位。また、平成27年度において約5%改善している。処遇改善にかかる給付費等が円滑に支給されるよう、市町村に対し適切に指導助言するとともに、国に対しても保育士の処遇改善に必要な財源を早期に確保するよう要望していきたい。



子どもの貧困の実態調査を！！

県の答弁

子どもの貧困に対する実態調査は、住民に身近な市町村が地域の实情に応じて調査・把握し、施策に反映させることが必要。県内統一の調査項目の設定や、県内外の先進事例等の情報提供を積極的に行っていく。（→6月11日中日新聞1面に、県が実施を決めたことが掲載されました。）



子どもの無料学習支援を！！

県の答弁

27年度から、県内2市で教員OBや大学生など地域住民の協力により、中学生を対象とした「地域未来塾」を実施。28年度は10市町へと大幅に拡充予定。



学校にスクールソーシャルワーカーの設置を！

県の答弁

社会福祉等の専門的な知識・技術を有するスクールソーシャルワーカーが、福祉部局などの関係機関につなぎ、児童生徒の不安や悩みの背景にある家庭環境の問題にまで踏み込んで解決を図ることで、学校生活の大幅な改善ができると考えている。28年度、新規で6市町分を予算化するとともに、他の市町村の希望も把握しながら、制度の充実を図りたい。



りえのひとこと

介護している方がうつになってしまったり、病気になってしまったり……。そのような方のお話を伺う度に、介護する側にも支援の必要性を感じます。現在進められている「地域包括ケアシステム」の中にも介護する側の支援の視点をしっかりと取り入れていく必要があります。



愛知県議会議員

おおたけりえ



県政レポート vol.005

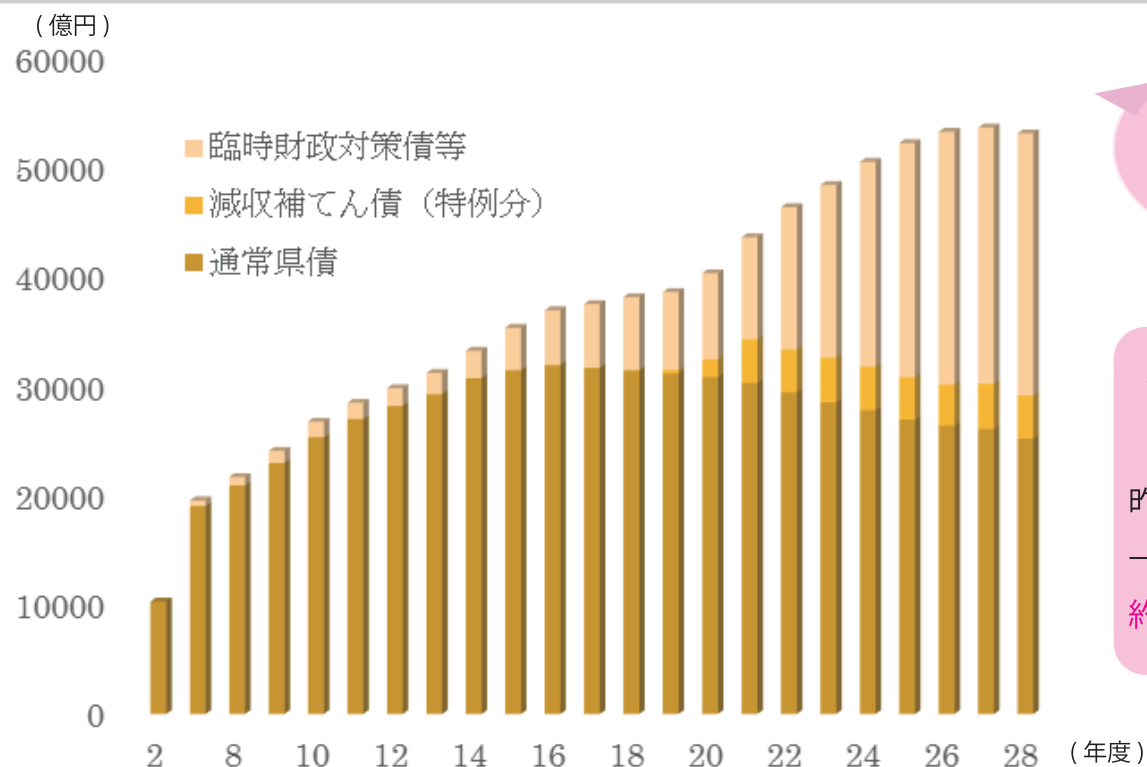
〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2
TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

県債残高47年ぶり減少へ

～平成28年度予算が成立しました～

皆様、いかがお過ごしでしょうか。日頃よりのご支援に心から感謝を申し上げます。さて、先の県議会定例会では、平成28年度予算総額約2兆5250億円、平成27年度補正予算約669億円の増額を含む86議案を審議し可決致しました。注目点は多々ありますが、私が皆様にお伝えしたいのは、愛知県の借金残高の減少です。1人当たり約71万円（平成27年度末見込）あり増え続けていましたが、今年度末には47年ぶりに減少する見込みとなります。将来世代に過度な負担を残さないよう、今後とも注視していきたいと思っております。

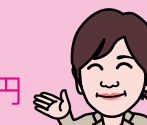
愛知県県債残高の推移と見込み



今年度は昨年より約525億円減少予定です

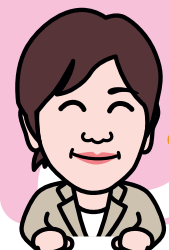
県民1人あたりの金額に換算すると・・・

昨年度 約71万5千円
→今年度 約70万8千円



りえのひとこと

今後も少子高齢化に伴う社会保障費の増加が予想される中で、子どもたちに借金を残さないように、限られた税収の使いみちは一層精査が必要です。ここ数年増加している臨時財政対策債は、借りた分を国から後年度補てんされる制度ですが、借金をするハードルを下げてしまうデメリットがあります。過度に借りずに済む財政運営にしていかなければなりません。



ご意見・ご感想などをお寄せください ●ホームページ <http://www.ootakerie.jp>

●発行 おおたけりえ事務所 〒442-0854 豊川市国府町流霞59-2 TEL.0533-80-1055 FAX.0533-80-1056

平成28年度予算ってどんな内容？



一般会計	約 2兆 5249億円
特別会計	約 7517億円
企業会計	約 1665億円
合計	約 3兆 4431億円

～平成28年度予算おもなポイント～

①中京大都市圏づくり

名古屋駅スーパーターミナル化、公共交通、航空、港、道路のネットワーク強化

②産業首都あいち

燃料電池車の普及促進、MRJをはじめとした航空産業、ロボット産業の支援

③農林水産業の支援

あいち産農産物のブランド力強化
「花の王国あいち」として需要拡大

④女性の活躍推進

中小企業における活躍を促進、起業支援

⑤観光あいちの推進

クルーズ船誘致活動、観光プロモーションを実施

⑥文化・スポーツ

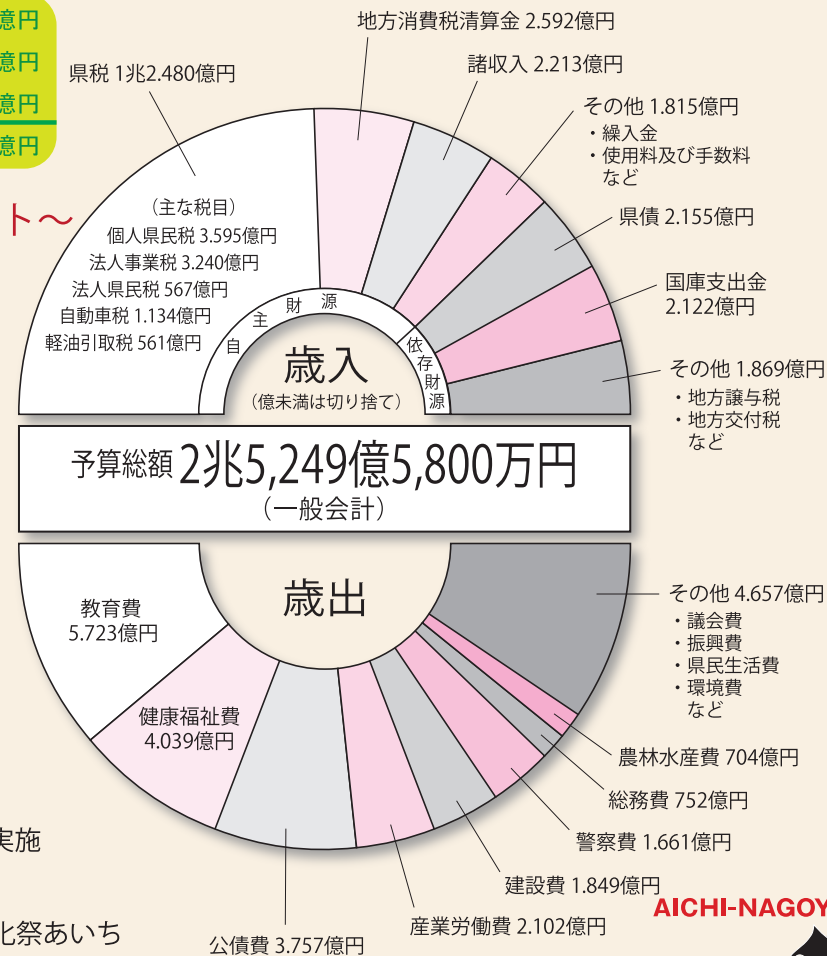
あいちトリエンナーレ2016、第31回国民文化祭あいち

⑦安全・安心

ゼロメートル地帯の防災拠点整備、消防団応援事業所制度の拡大

⑧東三河の振興

農商工連携を活性化する品評会や、海フェスタ東三河の開催



豊川市内の主要インフラの整備状況

国道151号一宮バイパス

麻生田北交差点から新城市川田までを結ぶ予定の道路。現在豊川インターから上長山までの1工区は約半分の用地を確保。JRをまたぐ橋梁の設計を今年度JR側に提示。今年度は引き続き用地買収と、区画整理の工事に合わせて県道三蔵子一宮線との交差点部の工事も実施予定。



↑大崎工区工事の様子

東三河環状線

豊橋市内から豊川を渡り豊川市内に入る「石巻本町・当古工区」を今年度より実施予定。大崎工区は昨年度末で用地買収率が約9割で一部工事を実施しました。三蔵子工区は昨年度末で用地買収率が約8割で土々川を渡る橋梁の工事に着手しました。



↑三蔵子工区工事の様子

県道豊川蒲郡線

23号線の事業進捗に伴い、(仮称)金野インターへのアクセス道路として整備予定。現道の拡幅、バイパス整備、歩道整備を行っていく。昨年度は現道拡幅区間から工事を実施、今年度は引き続き用地買収を進めるとともに、バイパス区間でも一部工事に着手する他、保安林解除に伴う関係機関との調整を進める予定。



↑豊川蒲郡線工事の様子



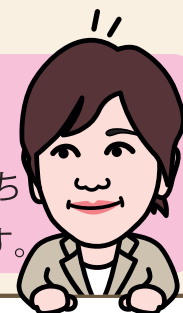
東三河に中小企業支援窓口設置！

私は一般質問等で、「東三河の中小企業振興を」と求めてまいりましたが、この度、補助金・助成金、売上拡大、IT導入、新分野開拓など様々な相談に無料で応じる経営相談所「よろず支援拠点」が、豊橋市内の開発ビル4階(駅前大通)にオープンしました。名古屋の「ウインクあいち」内に2014年から設置されており評判もよく、利用者も年々増加しています。東三河での設置が県下2か所目。中小零細企業の皆様、ぜひお気軽にご利用ください。



りえのひとこと

東三河の企業の大部分が中小零細企業です。この支援が地域活性化には欠かせません。また「女性の活躍のサポートを」と訴えたところ、専門家8人のうち1名女性が配置されました。女性ならではの助言も受けられることと期待します。



ようやく県議選挙にも選挙公報！

私たちの会派が長らく求めてまいりました「**県議会議員選挙における選挙公報の発行に関する条例**」が制定されました。これまで、国会・市議会議員の選挙は公報が全戸に配布されるにもかかわらず、県議選だけありませんでした。この発行を機会に、より一層候補者の政策で選ぶ選挙になることを期待します。

公共事業の労働者を守る条例制定！

こちら、わが会派で提案してきました「**愛知県公契約条例**」が制定されました。これは、入札・契約の公平性・透明性の確保とともに、過度な価格競争からサービスの質の低下や労働環境の悪化を防ごうとするものです。契約相手の選定時に、価格だけでなく障がい者の雇用促進、公正な労働環境、男女共同参画、地域貢献などの「社会的価値」を加点要件とし、契約者を決定しようとするものです。